

## 第 1 回

# 新市まちづくり計画検討小委員会会議録

と き 平成 1 5 年 1 2 月 2 6 日

と ころ 西脇市生涯学習まちづくりセンターホール

西脇市・黒田庄町合併協議会

## 第1回新市まちづくり計画検討小委員会次第

日時：平成15年12月26日（金）

時間：午後7時05分～8時06分

場所：西脇市生涯学習まちづくりセンターホール

### 1 開会

### 2 委員長あいさつ

### 3 会議録署名委員の指名

### 4 議事

（1）今後の小委員会の協議の進め方について

（2）新市将来構想の策定手順について

（3）計画の先進事例について

### 5 次回の議題について

（1）住民意向調査の結果について（報告）

（2）両市町の現状・主要課題について（報告・協議）

（3）新市の将来像・基本理念について（協議）

（4）その他

### 6 その他

次回の開催日程

日時 平成16年1月 日（ ）

場所

### 7 閉会

## 出席名簿

### 【委員】

氏名	備考
長谷川 俊 雄	委員長
小 林 茂 夫	副委員長
浅 田 康 子	
岩 崎 貞 典	
宮 崎 正 則	
東 野 一 彦	
西 山 孝 彦	

### 【事務局】

事務局 長	内 橋 敏 彦
事務局 長補佐	藤 原 俊 三
事務局 員	板 場 逸 史

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
事務局長	<p style="text-align: center;">( 開 会 午 後 7 時 0 5 分 )</p> <p>西山さんおみえじゃないんですけど、すぐおみえと思うんですけど、時間がまいておりますので始めさせていただきます。</p> <p>本当にお忙しい中、また年末の忙しい中、誠にありがとうございます。できる限り、事務局からの説明につきましては要領よく進めさせていただきますので、よろしくお願ひしたいと思います。</p> <p>それでは、早速でございますけれども、第1回目の新市まちづくり計画検討小委員会を開催させていただきます。</p> <p>初めに、事務的な説明でございますので、私の方から説明させていただきます。</p> <p>まず、1点目でございますが、本日の会議、委員さん7名中6名の出席をいただいております。協議会規定がございますので、会議が成立しておりますことをご報告申し上げたいと思います。</p> <p>また、この委員会の運営に当たりましては、通常の協議会運営規程を準用しておりますので、会議は原則公開にいたしたいと思っております。公開いたしますので、会議録につきましても、協議会と同じような方向で録音させていただきたいと思ひます。ただ、公開の方法には、ホームページの公開、会議録の公開、または事務局で2人おりますので、要点筆記の方法がございますけど、協議会ですと、録音した分と速記者がおりまして、両方で速記を委託しておりますので、その速記によって公開をしたいということにしています。ただ、速記者はおりませんけども、全部録音しておりますので、この録音を速記者に送って、公開をさせていただくという方法をとらせていただきたいと思ひんですけど、異議のある方はおられませんでしょうか。</p> <p>それでは、このような方法でさせていただきますので、よろしくお願ひをいたします。</p> <p>次に移りたいと思ひんですけど、前回のプレゼン終了後に、こ</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
長谷川委員長	<p>の委員会の委員長さん、副委員長さんをお決めをいただいております。委員長には長谷川委員さん、副委員長に小林委員さんの選出をいただいております。この会議公開になっております。規約に基づいておりますので、会議の議長につきましては、小委員会規程に基づきまして、委員長さんにお進めをいただきたいと思っております。</p> <p>長谷川委員長さん、よろしく願いいたします。</p> <p>それでは、座ったまま失礼させていただいて、ごあいさつ申し上げます。</p> <p>皆さんの推せんによりまして、私、長谷川が委員長を務めさせていただくことになりました。よろしく願いしたいと思います。</p> <p>先立って12月19日に開催されました第2回合併協議会に提案されていた審議内容が全委員さんの賛成を得て、合併に向けての第一関門を通過したというふうに感じております。そのことは、委員さんのみならず、住民の多くの方々が、21世紀成熟社会と呼ばれる中で、財政面のみならず少子高齢化、人口減少化傾向の中で、希望するサービス、広域生活圏の広域化により勤務先近くに子供を預けたいと、そういった要求、地方分権の言葉を目にして久しくなりますが、目で見える形として近くに県民局が新設され、事務の移譲や分権化の推進が図られ、参画と協働の具体的な実例を、北はりま田園空間博物館に見るとき、合併に対するもろもろの心配はあるにしても、21世紀のまちのあり方についての報告はしっかりと築き上げてきたと感じるわけです。</p> <p>そして、この小委員会に新市まちづくりの根幹となる計画検討するという使命をいただいたとき、事の重大さとその責任の重さに身の引き締まる思いを感じます。したがって、以下の点、能力のないことを痛感しております。皆さんに助けていただきながら、皆さんとともに、合併という社会機構大きな変革の日々に立ち会うことができ、かつ参画できる喜びと責任を自覚して、西脇と黒</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
事務局長補佐	<p>田庄、住民の一体化と同時に、住民生活に費用的な変化を及ぼすことなく、むしろ、培ってきた地域のよさを利用して、程々でより特色のある活気に満ちたまちづくりを、また、高齢者や次世代を託す子供たちが安全で安心して生活できるまち、子供たちや若者たち自身がここに生まれてきてよかったと感ずることができる自然環境等、元気に満ちたまちづくり、視点にとらわれることなく、広い視野でもって将来を展望して、しっかりと見据えて、新市の発展と住民福祉向上を念頭に置いてこの会議に臨みたいと考えております。</p> <p>それでは、副委員長の小林さん、ともどもどうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>続きまして、議事に入ります前に、会議録署名委員の指名でございますが、先ほど事務局からも説明がございましたが、小委員会においても、協議会と同様に会議録が作成されることから、会議録署名委員 1 名を順に指名させていただきたいと思っております。</p> <p>本日の会議録署名委員には、お手元にあります委員名簿 2 番目の浅田委員をお願いしたいと思いますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>では、これより議事に入らせていただきます。</p> <p>まず、1 番の、今後の小委員会の協議の進め方について、事務局から説明をしていただきます。</p> <p>それでは、失礼いたします。</p> <p>先にお配りさせていただいております資料の方をちょっと見ていただきたいと思います。右肩に資料 1 というふうに番号を打ってございます。この資料をまず見ていただきたいと思います。</p> <p>小委員会の協議の進め方についてでございます。</p> <p>まずは 1 としまして、この小委員会の役割についてでございますが、協議会規約の第 11 条第 1 項の規定に基づきまして設置される小委員会でございます。協議会で策定を行うこととしており</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
	<p>ます新市まちづくり計画について、協議会に提出いたします素案を作成するために、専門的に協議していただくことを目的に構成されたものでございます。最終的には、小委員会で作成しました素案をもとに、協議会で他の委員さん方の意見なども踏まえながら計画を仕上げていくというふうなことで考えております。</p> <p>また、さきの協議会でも説明させていただきましたように、新市のまちづくり計画につきましては、新市マスタープランといたしまして、合併後の新市がどのような方向でまちづくりを進めていくのかというのを決めていく非常に重要な役割を担うものでございます。</p> <p>続きまして、2番の、協議の進め方についてでございます。</p> <p>基本的には、第2回協議会で確認されました新市まちづくり計画の策定方針に基づき進めてまいります。具体的には、健全な財政運営、また、両市町の速やかな一体性に向けた視点などに配慮して策定していくということになるわけでございます。</p> <p>また、この後で説明いたしますけども、計画のスケジュールに基づきまして素案の作成が終了するまでの期間、小委員会を開催していくというふうに考えております。なお、開催回数につきましては、本日を含めまして、現在のところ5回程度を予定しております。</p> <p>次に、3の、会議の開催に当たっての注意事項でございますが、これにつきましては、(1)から(5)のとおりでございます。特に、(1)の、会議に欠席される場合につきましては、お手数でございますけども、事前に事務局までご連絡をいただきたいというように思います。また、欠席される会議の議題についてのご意見などがある場合は、前もってご意見をお伺いするというようなことも考えさせていただいておりますので、よろしく願いいたします。</p> <p>また、会議資料につきましては、協議会と同様に、前もってお</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
長谷川委員長	<p>届けをしたいというふうに考えておりますので、会議の当日までにお目通しをいただきたいというふうに思いますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>それと、最後に、その他ということで、4の(1)に書いておりますけども、先ほどもございましたように、会議は原則公開というふうなことで進めさせていただきたいと思います。ただ、協議会の会議運営規程の第2条にございます、率直な意見交換が損なわれると認められるときは、出席委員の3分の2以上の賛同により非公開とすることも可能でございます。</p> <p>それから、(2)番でございますけども、小委員会の内容は、先ほどもございました協議会日より、また、ホームページなどを通じまして、住民の皆様方に公表するというふうに考えてございますので、ご了承いただきたいと思います。</p> <p>以上、簡単ですけども、小委員会の協議の進め方について説明をさせていただきました。</p> <p>どうもありがとうございます。</p> <p>今、事務局から説明をいただきましたけども、そのことにつきまして、意見、ご質問がございましたら、お受けしたいと思います。</p> <p>ありがとうございます、ないようですので、次にいかせていただきます。</p>
事務局長補佐	<p>次に、この小委員会のスケジュールについての確認していきたいと思いますので、事務局から説明してください。</p> <p>それでは、続きまして、資料の2というふうに右肩に打っております資料を見ていただきたいと思います。</p> <p>新市まちづくり計画検討小委員会のスケジュールをごらんいただきたいと思います。</p> <p>現在のところ、小委員会での計画素案作成まで、全5回を予定しているわけでございますが、本日が第1回ということで、この</p>



発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
	<p>ように開催をさせていただいております。第2回につきましては、11月に実施いたしました両市町の住民意向調査を取りまとめまして、回答の分析を踏まえ結果の報告を行います。また、両市町の総合計画の中から読み取れます現状・課題などを事務局で洗い出しまして報告をさせていただきたいと思っております。</p> <p>これらのことを踏まえまして、委員の皆さんで、新しいまちの課題や目指すべき将来像についてのご意見やご提案をいただきたいというふうに思っております。</p> <p>なお、この作業に当たりましては、当協議会の計画の策定支援業務を行っていただいておりますコンサルに協力いただきまして、参加いただきます委員の皆さん方にも意見を出し合ってもらいまして、テーマに対して一定の方向性、キーワードを導いていきますワークショップと言われております手法を取り入れまして、重要である議論を進めていただきたいなというふうに思っております。時期については、1月中旬ということを予定しております。</p> <p>それと、次に、第3回につきましては、第2回の小委員会で行いましたワークショップでの意見を取りまとめまして、新市の将来像、基本理念などの将来の構想的な部分について、小委員会での方向性を固めてまいりたいというふうに考えております。</p> <p>また、ここまでの議論を踏まえまして、2月の協議会で小委員会の中間報告を行っていききたいというふうに考えております。時期につきましては2月の上旬を予定しております。</p> <p>第4回は、3回の小委員会で取りまとめました将来構想を踏まえ、従来からの事業や新市において実施していく必要があると考えられる特に主要な事業について、生活基盤の整備でありますとか健康福祉などの分野別に整理をしていきたいというふうに考えております。この部分につきましては、財政的な制約がございますので、主要事業を選定し掲載していくこととなりますけども、</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
長谷川委員長	<p>委員の皆さん方から、具体的な事業の実施要望というよりも長期的な、また、大局的な見地からのご意見を伺っていきたいというふうに考えております。なお、この4回の時期につきましては、3月の中旬を予定しております。</p> <p>それと、第5回につきましては、小委員会レベルでの最終的な計画・素案について取りまとめまして、協議会への報告なりを検討していくというふうに考えております。時期につきましては4月の上旬を予定しております。</p> <p>新市のまちづくり計画につきましては、合併の調印前に総務省と県の方に送付をする必要がございます。それと、内容につきましても、県との事前協議というのが約2ヵ月ほどかかりますことから、5月の協議会で計画案を決定しておくというふうな必要がございます。非常に厳しいスケジュールというふうに思うわけなんですけども、委員の皆さん方のご協力をいただきまして、これらの作業を進めていきたいというふうに考えておりますので、どうぞよろしく願いいたします。</p> <p>事務局の方からは以上でございます。</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>ここで、全員委員がそろいましたことを報告いたします。そして、引き続き入らせていただきます。</p> <p>ただいま、事務局から、計画策定のスケジュールについて説明をいただきましたが、これについてのご意見、質問などがございましたらお受けしたいと思っておりますので、どうぞ。</p> <p>それから、先ほどの話の中で日程という言葉がございましたけども、1月の中旬の第2回、2月上旬の第3回小委員会の日程と場所についても、皆さんのご都合もあろうかと思っておりますので、本日あらかじめ決めていきたいと思っております。あわせてご意見を伺いたいと思っております。</p>
宮崎委員	<p>黒田庄町の宮崎ですけれども、先ほど事務局の方から説明をい</p>

発言者	議題・発言内容・決定事項
事務局長	<p>ただいた内容で、各、きょう含めて第5回小委員会があるということで、その中で、重要な課題が一回の会議につき2点から3点あるんですけども、実際これ一日の数時間のうちに、本協議会の方に上げるだけの充実した話し合いがとれるんでしょうか。もし、コンサルが作成してきたものだけを承認するような会議になってしまうんじゃないかなと懸念するところがあるんですけども、どういうふうにお考えでしょうか。</p> <p>本当に、6月には住民説明をしてですね、また、新しい将来像を住民の方にお見せをして、その中で判断を願うという計画が、今、17年の4月が新市の設立をするという、その計画で言うたらしょうがない。ただ、そういう意味で、この資料もそうなんですけど、できる限り早く委員さん方に資料を渡したいと。それと、1週間前に渡すと。その中でいろんなご意見を聞きます。</p> <p>それともう1点、委員会さん方で、そこで決めていただいたことを次の協議会の中でも話を聞きますということになりますので、おのずと、今まで協議会は事務局の説明しているようなことを、ここの委員長さんにしていただく中でやりますので、ここの小委員会の委員さん方のみなさんには2回ほど議論していただくようになるので、ということは、2週間くらいになるんですけど、そういう中で当面はしていただきたいという考え方と、もしよければ、重要な部分については、その部分だけ回は重なりますけど、その途中に会議を入れてはというようなことも入れながら、当面5回程度お願いをしたいという案でございますので、よろしくお願いいいたします。</p>
長谷川委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>ご理解いただけましたでしょうか。</p>
東野委員	<p>東野なんですけど、この会議にコンサルは出席はしてではないんですか。</p>
事務局長	<p>きょう、初回でございます。この時間ですので、コンサルはご</p>

発言者	議題・発言内容・決定事項
東野委員	遠慮願っておると。コンサルの分については、出席を願うわけです。
事務局長	次回からね。
長谷川委員長	議題によります。
事務局長	ほかにございませんか。
事務局長	非常にハードな、内容のきつい会合が続くかとは思いますが、よろしくお願ひしたいと思ひます。
事務局長	もしないようでしたら、次回、1月の中旬、それから、第3回が2月の上旬、きょう決めていただきたいと思ひます。
事務局長	事務局としては腹案ございますか。
長谷川委員長	20日にとりあえず協議会をお願いしてますので、その前後がうれしいですけれども。
事務局長	2回目は、全部、後でもいいわけですか。
東野委員	はい、そうです。
長谷川委員長	一点確認したいんですが、時間帯がある程度何時くらいから開かれるのでしょうか。
事務局長	事務局の方としては、時間帯としてはどの程度をお考えでしょうか。
事務局長	2回目、3回目、4回目くらいは、コンサルを呼びたいと思つてますので、できれば、ここを遅くても午後7時には終わってやりたいなど。それで神戸へ帰りたいなどと思ひますので、それまでの時間であれば委員さんのご都合のよい時間でよいと思ひます。
長谷川委員長	7時に終わるといふことですね。
事務局長	神戸へ帰らせませすので。
長谷川委員長	そういう可能性の中で、どうでしょうか、私は差し支えあることもあるんですが。
岩崎委員	ということは、5時くらいからということですか。めどとしては大体何時間くらいを。
事務局長	うちは勤務時間中がありがたいんですけど、委員さん方もご

発言者	議題・発言内容・決定事項
岩崎委員	<p>ございますし、ここ、昼間お時間ありますので、ご都合のよい4時ごろとか3時ごろからというのがありがたいかと思うんです。1時からですと午後つぶれてしまいますので。</p> <p>例えば、ある程度、事務局案というものがあつて、それに対して我々が意見を言うことでしたら、またこれ話は別なんですよ。一からこの議題に対してね、議論をせえと、審議をせえということになりますとね、いわゆる、おっしゃったように、とてもやないけど1回で2時間、3時間でも、こういった大切なものをね、多分そういうことを懸念してるんですよ。事務局案というのはあるんでしょうか。</p>
事務局長	<p>きょう、多分お渡しする養父の資料、それから、西脇市の資料のコンサル分がある程度出てきとるんですけども、基本的には新市の施策、この分を委員さんに十分議論願いたいと思うんです。行政的には、トップヒアリングもコンサルはやってますし、アンケートもですね、そこら辺のまとめを皆さん方にご審議いただく。その中で、皆さん方の方で、その他つけ加えていただきたいと、修正加えていただきたいと、その分が特に必要だと思うんです。この分は時間をかけてやっていただきたいなど。</p> <p>あと、新市の概要とか経済見通しとか、そこら辺はもう事務レベルで、コンサルが出した資料で、それはまた思っております。そういう内容でございます。</p>
事務局員	<p>ちょっとつけ足して言いましたら、この、今局長の方から説明あったとおりなんですけど、2回目につきましては、住民意向調査の結果報告について、これも当然、コンサルが分析、まとめて出すものですので話し合っていていただいでどうこうというものではないということが1点。</p> <p>それと、現状と主要課題につきましては、コンサルでまとめれる範囲というのは、各種統計とかデータから探ってまとめる範囲と、既存の総合計画というものが各市町でつくられている部分に</p>

発言者	議題・発言内容・決定事項
	<p>なるんですけども、それを分析してまとめるというレベルまでは  いっているんですけど、これを踏まえまして、ほかの委員さんか  ら、ある主要課題ですね、考えられる課題、それから、新市の将  来像、基本理念についてという部分を、ある程度キーワード的に  ワークショップで協議いただくということを想定しておりますの  で、その部分について、深く話し合っていたいただくことに、文  言の細かい部分まで全部見てほしいということでは、決してそうい  う点では時間がないと思いますので、そういうことではないとい  うことです。</p>
小林副委員長	<p>済みません、そうするとね、ここにも養父郡のこれいただいて  おりますけども、できれば、今の西脇市と黒田庄町の課題といい  ますかね、どちらでも、直前の総合計画があると思うんですけど、  もしよければそのデータをいただければですね、(事務局員  「総合計画そのものですか」の声あり)そのものを、少しその西脇市  なり黒田庄町の課題がわかるのかなと。今現在の課題がわかると  思うんですけど。次のときでも。</p>
事務局員	<p>用意させてもらうことで検討するんですけど、ただ一つ、黒  田庄町におきましては、12月に総合計画の見直しが完了したば  かりになりますので、冊子というものでまとめてある、(小林副委  員長「それで結構です」の声あり)そういうものになるうかと思  うんですが、(・・・委員「そのかわり、骨子がわかるもので」の声  あり)それを準備させていただくということで。</p>
長谷川委員長	<p>大体わかっていただけましたでしょうか。  そういう中での日程ですけども、20日を挟んで前後というこ  とで提案させてもらいますと、16日、事前の金曜日かもしくは  23日の金曜日ぐらいはいかがですか。</p>
岩崎委員	<p>16日と22日は、たぶん浅田さんと僕はだめだと思ってい  ますが、連絡はまだ入っていないと思うんですけども。</p>
小林副委員長	<p>済みません、私も16日と22日はだめです。</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
長谷川委員長	22日ね。そうすると23日。
事務局員	23日はコンサルの方が、先に、ほかのところのワークショップが入っておりまして、22と23はコンサルは避けてほしいと。あと13日、この三つはちょっと先約が入っておるということです。あいている日は15、16、19、21、26から30日です。
岩崎委員	15、16、19、21、26、30日ですか。
事務局員	26から30ですね。
岩崎委員	26からね。その中で、16はいけるんですね。16日、よろしいですか。そうすると、19、21、前後になりますね。
小林副委員長	事前の方がいいんですかね。実際どうですかね。
岩崎委員	だから、普通でしたら前の方が理想ではないんでしょうか、通常はね。20日が協議会があるわけやから。
事務局長	ただ、1月の場合、20日に協議会があって、それまで資料にちょっと追われますので、できたら1月の26日か27日、28日くらいにしていいただいたら誠にうれしいんですけど。
長谷川委員長	はい、1回目、報告ないわけですね。
事務局長	はい。きょうの報告くらいございますので。
長谷川委員長	どちらかという、中旬というよりおわりに近い日にちになりますけども、そのあたりでいきましょか。
事務局員	まず、ご希望の日、どなたか。
東野委員	26か27はどうでしょうか。
岩崎委員	曜日は何曜日なんですか。
事務局長	26日、月曜日です。
浅田委員	私、ちょっと月曜日、ほかの会議が入っておるんですが。
岩崎委員	28。
事務局長	28、水曜日です。
長谷川委員長	28でよろしいですか。
東野委員	ちょっと私都合が悪いんですが。

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
岩崎委員	29日。
長谷川委員長	それでは、まず日は29日ね、木曜日。時間帯は、これ何時からしましょう。
事務局長	委員さん方、今申しましたように、とりあえず、コンサルを帰らせますので、その時間くらいまでやったら。
長谷川委員長	午後、向こう出てきて、到着するのはやっぱり3時ごろの時間帯になるんですかね。
事務局長	来るのはいつでも来られますんですけど。
長谷川委員長	ああ、そうですか。
岩崎委員	遅いめの方がありがたいです。だから、最高、例えば、5時とか4時半とかスタートがね。4時でもいいですけど。中のおいしい時間が非常に仕事に差しさわると思うんですよ。例えば1時とか。
浅田委員	事務局としても願わくば5時までに終われば、よりよいですよ。ね。
事務局長	そりゃそうですね。
浅田委員	5時に終わるとすれば2時ごろからですね。
東野委員	同じように1時半はだめですか。
岩崎委員	今の厳しい、協議会は一応、そりゃ覚悟の上でね、1時半からというのは、これはしょうがないとしても。
宮崎委員	それこそ会議5時からして、7時に帰ったって、その後、議事があったら延ばすか、それが無理が言いにくいのは確かですけども。
事務局長	ちょっと事務局の案ですけど、5回ありますけど、じゃあ、3時からの時と5時からの時とこう二つつくっていただいて、3時からの時には5時半ごろまで、5時からする時は7時半ごろまでというくらいなことに決めてやっていただいたら、大変ご迷惑かけるんですけど、それとも午前中といったら大変でしょ。午前中なんかは。



発言者	議題・発言内容・決定事項
岩崎委員 事務局長	午前中でもいいですよ。6時ぐらいからとか。
浅田委員 岩崎委員	そんなに早うですか。そりゃ8時半からですね、午前中の方がいいなら、それの方が。
岩崎委員	3時半、5時あたりが。
岩崎委員	3時もしくは5時スタートで。
長谷川委員長	2回目は、とりあえず中身もありますので、3時からにしていたらいい、それから流れをみてね。
岩崎委員	29日は午後3時ですね。
小林副委員長	場所はここですか。
長谷川委員長	場所は、この場所はいつでも使えるんですか。
事務局長	はい、大丈夫だと思います。
長谷川委員長	ありがとうございます。そうしましたら、まず、第2回目につきましては、1月の29日の木曜日、昼、午後3時から一応この場所ということをお願いしたいと思います。 引き続き、2回目ですけども、2月、これは非常に、早い方がいいということですから、2月はどうですか。
事務局員	2月はですね、まだ今のところコンサルの都合は聞いてないんですけども、逆に言いましたら、ある程度間がないと、コンサルも、前回あったこと、ワークショップ、まとめ切れないと思いますので、それをまとめさせることを考えましたら、一応2月の協議会である程度、中間報告をする予定にしていますので、10日から18日ぐらいの間がいいのではないかと思うんですけども。
事務局長	次回の協議会は2月19日やね。
事務局員	はい。
事務局長	2月19日やね。ここで報告したらええわけやね。
事務局員	そこまでできる範囲のものはね。
長谷川委員長	今、事務局案としては10日からというお話でしたけども、余り接近し過ぎると、まとめて報告するのもしんどいんで、できたら10日、12、13ぐらいの間、13日、金曜日どうですか。

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
宮崎委員	<p>2月、3月になったら予定が組めませんのでね、まだね。</p> <p>1月の29日の日に2月を決めるとか、そういうふうにしてもうた方が、2月の予定はまだぜんぜん組めませんので。</p>
長谷川委員長	<p>事前に決めといて、どうしてもあれやったらしゃあないでしょう。コンサルの関係あるんですね。</p> <p>とりあえず、2月は12日の木曜日、建国記念日の休み明けになりますけれども、この日に決めさせてもらってもいいですか。どうしてもということであれば、早目に変更の報告願います。</p>
小林副委員長	私ちょっとだめなんですけど。
長谷川委員長	だめなんですか。そしたら、10日の方がいいんですか。
小林副委員長	10日もちょっと。
長谷川委員長	10日もあかんねんね。
小林副委員長	時間によるんですけど。3時やったらいけます。
長谷川委員長	3時やったらいける。
小林副委員長	10日でもね、12日はちょっとだめなんです。10日、3時やったらいけます、大丈夫です。
長谷川委員長	<p>じゃあ、第3回目につきましては、とりあえず、2月の10日、火曜日になります。これも時間帯は昼の3時からでよろしいでしょうか。場所はこのマナビータということで。</p> <p>じゃ、日程につきましては、一応そういう形で進めさせていただきますので、よろしくご予定の方お願いしたいと思います。</p> <p>それでは、引き続いて、次にいかせていただきます。</p> <p>次に、議事の2番目ですけども、新市将来構想の策定手順について、事務局の方から説明をいただきたいと思います。</p>
事務局長補佐	<p>それでは、続きまして、資料の3というふうに番号を打っております資料を見ていただきたいと思います。</p> <p>まず、新市まちづくり計画は、内容的に、将来構想部分と財政計画を含みます将来計画部分というふうに大きく二つに分けられます。当協議会では、まず、将来計画のベースとなります将来構</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
	<p>想部分を作成していきまして、次に計画部分を策定していくというふうにしております。</p> <p>きょうは、将来構想部分の策定手順につまましてご説明をさせていただきますたいというふうに思います。</p> <p>新市のまちづくり計画の策定の前提となります合併の必要性、また、ほか考えられる効果につまましては、現在の地方行政を取り巻く社会環境、例えば、ここに書いております少子・高齢化、地方分権などの社会潮流を踏まえて作成をしていきます。また、地域の現状を把握するために、国勢調査や各種統計のデータ、共通する地域の行政課題などを、西脇市と黒田庄町の地域特性を考慮に入れて作成をしていくこととなります。また、これに、両市町の現在のまちづくりの指針となっております総合計画でありますとか、また、広域市町計画などの関連計画など内容も分析いたしまして、この場でお示しいたしたいというふうに考えております。</p> <p>また、新市におきましても、ある程度これらのまちづくりのベースにあった両市町の計画と整合性を保ちながら作成していくということとなります。さらに、現在の行政サービスの満足度でありますとか新市が将来目指すべき姿、また、定住意向などの項目につまましては、さきの住民の意向調査を行っておりますので、これらの事柄を総合的に分析しながら、新市の主要課題を把握していくというふうに考えております。</p> <p>これらに、委員さん方の持っておられます意見を加えながら、先ほどお話ししましたスケジュールの中にも説明をさせていただきましたように、ワークショップ方式を取り入れながら主要課題に対応していくための新市の施策展開のベースとなります新市のまちづくりの基本理念、例えば、自立と協働のまちというような言葉でありますとか自然と共生というふうなフレーズを上げていくというようなこととなります。そして、それらの基本理念を踏ま</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
長谷川委員長	<p>えまして、新しいまちのキャッチフレーズとなります新市の将来像を作成していただきたいというふうに考えております。</p> <p>なお、この計画の具体的な事例につきましては、後ほど説明させていただきたいというふうに思いますので、よろしく願いいたします。</p> <p>以上、簡単ですが、策定手順につきましてご説明を終わらせていただきます。</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>以上、事務局からの説明をいただきましたけども、このことについて、質問、ご意見等ございましたらお聞きしたいと思いますけども。</p> <p>ないようですね。ないようですので、続きまして、議事の最後になります3番、先進地の事例の説明を事務局から説明していただきたいと思います。</p>
事務局長補佐	<p>それでは、引き続きまして、ここまで新市のまちづくり計画の策定方法などの説明をさせていただいたわけなんですけども、このまちづくり計画の中身というのが一体どんなものかというようなこと、実際に見ていただいた方がわかるのではないかなというふうなことで、養父郡の合併協議会のつくっております新市まちづくり計画を用意させていただきましたので、これを見ていただきながら、ちょっと中身の説明をさせていただきたいと思います。</p> <p>お手元の別冊の資料4というのをごらんいただきたいと思いません。</p> <p>新市のまちづくり計画の事例でございますけども、この計画につきましては、全51ページで構成がされております。</p> <p>まず、1ページをおめくりいただきますと、目次がございますけども、序論から財政計画まで、全部で7章立てになっております。1から4までにつきましては将来構想に係る部分ということでございます。5以降が将来計画に係る部分というふうなことにな</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
	<p>ります。</p> <p>中身の方、具体的に説明をちょっとさせていただきたいと思えますけれども、まず、1ページには序論ということで、合併の必要性和効果というようなことで書き始めがございませう。</p> <p>続いて、6ページにさせていただきますと、養父郡4町の位置でありますとか地勢などの事実の概況が述べられております。</p> <p>次、めくっていただきまして、8ページになりますけれども、特性と課題ということで、人口や産業でありますとか、また、生活基盤の整備状況が各種統計をもとに掲載してございませう。</p> <p>ちょっとめくっていただきまして、15ページになりますけれども、15ページからは、4町の現在の総合計画、また、住民の意向調査の結果概要がまとめられております。これらのことを踏まえまして、20ページからは、養父郡4町におきます主要課題が6つに分けて上げられております。</p> <p>20ページ、21ページにこの主要課題というふうに書いておるんですけども、23ページには、その主要課題に対応いたします施策のベースとなりますまちづくりの基本理念というのが書いてあります。ここでは、元気と勇気、それと安心と安全、自立と協働という三つのキーワードであらわされておるわけでございますけれども、これをもとに25ページにいくわけでございますけれども、これに基づきまして、目指すべき新市の将来像ということで、いわばキャッチフレーズというふうなものになるわけでございますけれども、ここでは、「響き合う心、拓く明日、但馬中央の郷」というふうな将来像を掲げてございませう。</p> <p>次に、26ページにさせていただきますと、将来の主要指標の柱となります新市の将来人口の見通しというふうなことが掲げてあります。</p> <p>27ページには、この新市の将来像、基本理念に基づきまして、施策の展開を行っていきます具体的なまちづくりの方向といたし</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
	<p>まして、定住と交流のまちづくりといったような七つの柱で基本方向が定められております。</p> <p>次、めくっていただきまして、31ページになるんですけども、31ページには、その主要施策といたしまして、先ほどの7つのまちづくりの基本方向ごとに、さらに細かい施策の項目が上げてあります。</p> <p>次のページからは、それぞれの項目に基づきまして、主要事業というような掲載がされております。この主要事業につきましては、西脇市と黒田庄町の場合も同じなんですけれども、従来から実施してきました事業、また、懸案となっております事業のうちから、新市においての実施するもの、また、合併におきまして、特に必要とされている事業でありますとか合併特例債を用いまして実施する事業というようなものが掲載されることとなります。将来計画策定のときに、これらのことにつきましては、また改めて詳しい説明をさせていただきたいというふうに考えておりますけれども、この主要事業につきましては、見ていただきましたらわかりますように、ある程度大きな枠組みで表現するというふうな形でこの計画の方はされております。また、そういった大きな枠組みでの表現というふうなこともされておりますので、こういった形の表現で進めさせていただきたいなというふうに考えております。</p> <p>また、飛びますけれども、48ページでございます。48ページには、公共的施設の統合整備というふうなことで書いております。</p> <p>また、49ページから51ページにかけましては、新市の財政見通しを決めます財政計画というふうなものが記載されております。この財政計画につきましては、現在、この協議会では別途担当の方で作成を並行してさせていただいております。</p> <p>以上、非常にわかりにくい説明であったかと思うんですけども、</p>

発言者	議題・発言内容・決定事項
長谷川委員長	<p>養父郡の協議会の分を見ていただきました。概要の説明を終わらせていただきたいと思います。</p> <p>今、事務局の方から説明をいただきましたけども、これについてのご質問がございましたらお願いしたいと思います。</p>
小林副委員長	<p>小林ですけども、一応、これら合併に伴って急遽こういう形になっていると思うんですけども、これは合併に伴うものだけなのでしょうか、それとも、将来の総合計画にかわるような性格のものなのでしょうか。</p>
事務局長	<p>総合計画というのは、新しい市長がたてるもんで、住民など色々な段階でつくるもんです。新市発足のときに総合計画ができませんので、その期間にまたがるビジョンという段階であります。</p>
小林副委員長	<p>そうしますと、一応、これ合併に伴ってこういう計画を立てるけども、将来は総合計画の方でまた考えていただくというふうなことになるのでしょうか。</p>
事務局長	<p>総合計画というと議会の承認を得ますので、西脇市の場合2年間はかかりますから、その年数は必要ですので、そういう形で新しい新市総合計画をつくっていただきます。そこに、この理念は協議会で協議いただいて議会で承認を得ますので、この理念は受け継がれるというように思っております。</p>
長谷川委員長	<p>ほかにはございませんか。</p>
浅田委員	<p>西脇市の浅田です。</p> <p>このまちづくり計画の基本となるベースは、住民参加というようなものはどのあたりに反映されてくるのでしょうかね。アンケート調査以外のところで住民の意見を取り入れるというのは、どのような形で、どのようなところに入り込むんですかね。</p>
事務局長	<p>知ってますように、4月施行するのに、小林委員さんの言われます総合計画というのは、それに基づいて行政は展開されるわけですね、それをつくるにやっぱり住民に参加していただいてかかっていく。それで、住民参画という形になるんですけども。</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
	<p data-bbox="464 315 1340 640">今回の場合、つくりますのは、短期間の間に新しい市をつくれという行政改革の中で、私ども考えましたのは、委員さん方でこの委員会をつくっていくという協議会のお達しでございましたのでね、委員さん、ほかに議会選出、市長もいらっしゃいますけども、とりあえず、3号委員さんに住民の意見を反映していただきたいというのが1点。</p> <p data-bbox="464 663 1340 1453">それと、もう1点は、広い意味で協議会でもう一回協議を願う、それまでに研究会の段階から、約40%回答を得たんですけど、住民の方々にアンケート調査を実施しました。それに基づいておおまかなものが出ている。そして、それをまとめまして、最終、協議会にかける前に住民説明会を開こなあと。ちょっとJCさんをお願いしとるんですけど、こういう概要版ができたなら一度JCさんが主催をして、将来まちづくりにこういう講演会なり説明会をやってお願いできませんかと。3月上旬くらいに。そういう住民説明会とこれをもって、両市町で住民説明会をしまして、こういう新しい将来像ですね、いう説明をして、そこで意見が出たのを、また修正を加える。最終、修正を加えるまで協議会のを了を得て市町長にお渡ししていただく、ということで、部分的かもわかりませんが、そういう住民参画の形でやってもらうという形でございます。</p> <p data-bbox="256 1476 435 1514">長谷川委員長</p> <p data-bbox="496 1476 836 1514">ありがとうございました。</p> <p data-bbox="496 1536 596 1574">ほかに。</p> <p data-bbox="285 1597 405 1635">浅田委員</p> <p data-bbox="464 1597 1340 1977">せんだっても、「広報のむら」という冊子があるんですけども、そこに匿名で、合併についての意見が書かれとったんですけども、余り市民がかかわっていないところで話が進んどるんやないやろうかというような内容やったというようなご意見が出たりしてましたので、できるだけ協議会とか、もちろん、こういう広報が出たり協議会だよりで出たりはしてますけども、できるだけ数多く市民の方にお知らせできる機会を持たないと、我々でもなかなか</p>



発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
事務局長	<p>理解が難しいことが多々ありますので、それを一般の方にご理解いただくすべをできるだけとらないと、合併がひとり歩きをしとるように思われてはいけませんので、その辺の市民の方、町民の方のご理解をいただく方法をしっかりとっておかないと、誤解を持たれたまま進めていっては、余計大きな誤解になってはいけな いと、そういうふうには広報を見ても思ったもんですから、できるだけそういう機会を望みます。</p> <p>おっしゃるとおりでございます、もう少し早く、一昨年の12月ごろにですね、こういう中で進んでおればおっしゃるような時間があったんですけども、こういう結果、こういう形になりましたので、特にうちの場合、広報、それから、各市町の広報及びホームページと、できる限りの広報、それから、説明会をまだしてませんので、できたら、こういう形ですというだけの構想を住民説明会をとってもらいたいと思いますし、協議会の中でその提案をしますのでよろしくお願いします。</p>
浅田委員	<p>わかりました。はい、ありがとうございます。</p>
宮崎委員	<p>ちょっと重複するんですけども、宮崎ですけど、今、浅田委員が言われたとおり、そういったことはよう聞くんですね。今のこの日程的なものを見ていっとったとしたら、住民懇談会なり説明会の場でしか意見を交換する場所がないんですよ、実質。この協議会とか小委員会の方は、大枠を定めていくところですから、やはり声として出せる所がないんですよ。住民懇談会、説明会の中で、十二分に時間をとっていただいて、その期間だけは会議を進めざるを得んからという形をやめて、十二分に声を反映させる時として時間をとっていただけたらなと思います。</p>
事務局長	<p>全体的なスケジュール、今のところ、17年の4月が合併やという目標にしておりますので、宮崎委員さんおっしゃるようになりますんですけど、正直、私も腹から言えばですね、17年の3月に県へ申請をしとければ大丈夫であろうという腹づもりで思っとる</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
長谷川委員長	<p>んです。そのところで、若干6カ月のひらきがあるんですね。6カ月やったらすごく大きいんですけども、そういう部分が多分来年2月ごろになったら見えてきますので、その段階で、おっしゃることも含めてですね、十分に計画、今のところはこういう方向でお願いせなしゃあないということと、もう1点、これ通常かもわかりませんが、ホームページにしても、ホームページで意見を求めたりですね、会議録も公開をしてですね、こういうような非公開やっているところもあるんですけど、全部オープンにしてというようなことで、情報提供はやっていきたいと思います。</p> <p>追って、もう少しホームページでやったり、広報もしてですね、ご意見を伺うような手法もPRしていきたいと思います。</p> <p>何かありますか。ほかにはございませんか。</p> <p>できるだけ、今おっしゃるような懸念がありますので、情報公開なりいろんな機会、広報とかあるいは議会だよりとか、色んなプランをさせていただいて、できるだけ公開すると。同時に、インターネットeメールなんかでの意見の吸い上げなんかもお願いしたいと思います。</p> <p>ほかになれば、以上をもちまして、今予定されております議事がすべて終了いたしました。</p> <p>次回についての議題について事務局からお願いしたいと思いません。</p>
事務局長	<p>本当にありがとうございました。</p> <p>きょうは、このような中でご意見をいただきました点は、今後、新しいまちづくりに向かって住民参加となるのではないかと。それと、住民説明会等でどうご意見を反映するか、この2点におきまして、今後スケジュールを組みたいと思います。</p> <p>それも含めまして、次回でございますけれども、コンサルのやっております住民意向調査結果報告を、それから、両市町の現状、主要課題について、ワークショップ形式によりまして協議いただ</p>

発言者	議 題・発 言 内 容・決 定 事 項
長谷川委員長	<p>きたいと思います。</p> <p>大変申しわけありませんけど、よろしくお願ひしたいと思ひます。</p> <p>それでは、無事終わりましたので、次回、第2回の小委員会を、本日決まりましたように1月の29日、木曜日ですけども、午後3時から、この場所で開催していただきたく思いますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。</p> <p>何分、1回目ということと、私こういったことに非常に不慣れでして、皆さんにご迷惑をおかけするかもしれませんけども、できるだけ、今お話がありましたように、住民の代表という中で忌憚のないご意見を出していただきまして、大変よい計画づくりをしたいと思ひます。</p>
事務局長	<p>本当に、どうもありがとうございました。</p> <p>どうもありがとうございました。</p> <p>とりあえず、これ第1回目でございますので、次の協議会では、事務局まとめて、こういう報告を委員長さんから協議会でしていただくことといたします。</p> <p style="text-align: center;">（開 会 午 後 8 時 0 6 分）</p>